

# まめなかい

第12号

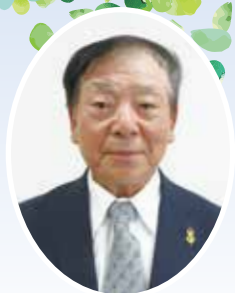


# しまね通信

- P1 ● 竹邊副会長 あいさつ
- P2 ● 県へ要望書提出、10年小史作成
- P3 ● 地域意見交換会(知夫村、浜田市)
- P4 ● まめなかいしまね  
グラウンド・ゴルフ大会
- P6 ● 市町村老連代表者会議を開催
- P8 ● 全国老人クラブ大会、セミナー参加
- P9 ● 地域の活動紹介、活動賞推薦のお知らせ
- P10 ● しまねすまいるデイズの発行
- P11 ● 島根県教育優良団体表彰式、  
島根県県民いきいき活動奨励賞表彰式
- P12 ● 福祉のまちづくり知事表彰式、  
ホームページのご案内

発行

公益財団法人 島根県老人クラブ連合会 (愛称:まめなかいしまね)  
〒690-0011 島根県松江市東津田町 1741-3 TEL0852-32-5971 FAX0852-32-5982



## 楽しい老人クラブ活動を!

島根県老人クラブ連合会

副会長 竹邊 正人

2年前「まめなかいしまね通信第8号」で若手委員長として県老連の理事に就任した時のあいさつを掲載していただきました。この度、副会長という重役を受け、本当に私にできるだろうかと不安ながらも役を受けました。私なりに一生懸命頑張っていきたいと思います。

老人クラブの会員を増やしたい、仲間を作りたいという思いで県老連まめなかいしまねグラウンド・ゴルフ大会を開催し、6年が経ちます。今でも皆さんのご協力を受けグラウンド・ゴルフ大会を続けることができ、大変良かったと思います。

大会の目的は、会員加入促進です。会員外の方がグラウンド・ゴルフ大会に参加され、その後、老人クラブに入会された市町村もあります。このように好きなグラウンド・ゴルフをしたいという気持ちが入会につながったと思います。

また、去年は出雲市、今年は浜田市へ意見交換会に出かけました。県内各地域の老人クラブの活動状況や課題をお聞きし、県老連として「健康」「友愛」「奉仕」のもと、素晴らしい高齢者の会となるよう、微力ながらお手伝いをしていきます。会員の皆様のご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

わたしたちは 島根県老人クラブ連合会の活動をサポートしています


## 実態伝え理解深める

本会では高齢者の中核組織として県・市町村老連が一体となって行政に対する提案・要望活動を行っています。

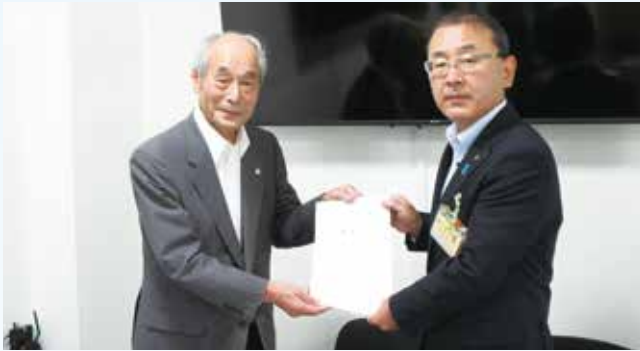
今年度は、令和5年10月16日（月）に安達会長、原副会長、竹邊副会長、長岡常務理事が、県庁本庁舎に於いて県知事への要望書を健康福祉部 安食治外部長へ手渡しました。

要望事項は、①地域活動の実態に応じた支援について、②地域における老人クラブの体制

強化に向けた支援、③第9期島根県老人福祉計画および島根県介護保険事業支援計画の老人クラブに対する支援の明記についてです。

その後、健康福祉部の安食治外部長および昌子裕次長、主管課である県高齢者福祉課の細田浩之課長と、要望事項や老人クラブの現状、課題等を中心に意見交換を行いました。

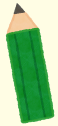
老人クラブの現在の実態や変化、また地域との関わり等について意見交換を行い、様々な地域活動に取り組む老人クラブ活動に対して、ご理解をいただきました。



島根県健康福祉部の安食治外部長へ  
要望書を提出



意見交換会の様子



### 県老連創立 60 周年記念事業 「10 年小史」を作成



このたび県老連創立60周年を記念して「10年小史」を発行いたしました。  
この冊子は、県老連と市町村老連が、平成25年度から令和4年度までの10年間に取り組んだ事業等を記録するため作成し、各市町村老連、関係機関等に配布します。



60周年「10年小史」

わたしたちは 島根県老人クラブ連合会の活動をサポートしています


# 地域意見交換会を開催しました

## 会員増へのヒント得る

本会役職員が市町村老連へ出かけ、各地域の活動や課題について情報交換を行う地域意見交換会を開催しました。

今年度は、正副会長と常務理事が知夫村《11月30日（木）》、浜田市《2月7日（水）》へ出かけ、各地域での活動状況や課題について話し合



本会安達伸次会長 あいさつ（知夫村）



意見交換会の様子（知夫村）



本会原洋子副会長 あいさつ（浜田市）



意見交換会の様子（浜田市）



本会竹邊正人副会長 あいさつ（浜田市）

いました。

知夫村老人クラブ連合会では、教育委員会内に事務局があり、7つの単位クラブがあります。連合会では、美化作業、写真展、全世代での遊びや体験をベースとした活動、グラウンド・ゴルフ交流会などに取り組まれています。会長をはじめ理事の皆さまからそれぞれのクラブの現状や課題についてお聞きしました。

浜田市高齢者クラブ連合会では、5つの支部があり、各支部でペタンク、グラウンド・ゴルフ、ニュースポーツ、モルックといった健康づくり・介護予防活動、清掃活動、子ども見守り活動、交通安全運動といった社会奉仕活動、地域の子どもたちとの世代間交流など、活発な活動が行われています。

各支部とも会員減少、会員の高齢化、役員の後継者がいないなど、特に課題となっていることや会員加入促進、会の活性化に向けた取り組みについて意見交換しました。

本会の取り組みについてご意見ご要望をいただく機会となり、今後の事業展開に反映させていきたいと思ひます。

わたしたちは 島根県老人クラブ連合会の活動をサポートしています




## 268名がスポーツで交流

9月19日（火）、晴天に恵まれ「出雲ドーム」を会場に、会員をはじめとするシニア世代が集い、グラウンド・ゴルフ大会を開催し、県下18市町村より選ばれた67チーム・268名が参加されました。

開会式では、ひかわ寿昌クラブ連合会（出雲市）の山田康弘氏<sup>やまだやすひろ</sup>が選手を代表して宣誓を行い、来賓等による始球式を行いました。

この大会の実行委員長・審判長である本会若手委員長の竹邊正人氏の合図でゲームがスタート。団体



安達伸次大会長（本会会長）開会あいさつ



選手を代表して宣誓を行う 山田 康弘氏（出雲市）



競技上の留意事項を伝える  
竹邊 正人 実行委員長・審判長（本会若手委員長）



受付を行う大会役員（本会女性委員・若手委員）



わたしたちは 島根県老人クラブ連合会の活動をサポートしています



「いきいきクラブ体操」



成績発表（竹邊実行委員長）



【団体優勝】わかば会（益田市）



来場者も一緒に！



イベント「ホールインワン競争」



【個人優勝】  
間崎晃吉さん  
尼子同好会  
（安来市）

戦と個人戦で親睦を深めながら、常に真剣なプレーでゲームが進み、ホールインワン賞も続々と出ました。

昼食後は、本会女性委員長の伊藤和子氏により各体操の解説・指導に続いて、女性委員・若手委員、来場者や大会役員全員が音楽にあわせて老人クラブオリジナル体操「いきいきクラブ体操」を実施。集計を待つ間は、ホールインワン競争で賞品を競うイベントを行い最後までにぎわいました。閉会式では、団体戦・個人戦の上位者をはじめ、

【上位成績】 敬称略

ゲーム方法：8ホール×2ラウンド（団体は1チーム4名）

▼団体

順位	チーム名	市町村	得点
優勝	益田わかば会チーム	益田市	133
準優勝	安来荒島	安来市	136
第3位	湖陵町	出雲市	137

▼個人

順位	氏名	市町村	得点	順位	氏名	市町村	得点
優勝	間崎 晃吉	安来市	27	第6位	植村清治郎	出雲市	30
準優勝	松田 敦夫	安来市	28	第7位	田中 秀雄	浜田市	31
第3位	岩本 保治	益田市	29	第8位	勝部 進	安来市	31
第4位	森山 正律	松江市	29	第9位	遠藤 裕	雲南市	31
第5位	岡崎 廣樹	出雲市	30	第10位	寺戸 靖子	浜田市	31

特別賞として「最若年齢賞」男女各1名へ表彰を行い、参加者から大きな拍手が送られました。また、開催地である出雲市高齢者クラブ連合会会長の原洋子氏より最高年齢の男女各1名へ、実行委員長・審判長の竹邊正人若手委員長より大会当日に誕生日を迎えられた方3名へそれぞれサプライズ賞を贈呈いただきました。

今大会は、本会女性委員・若手委員が企画から当日の駐車場誘導・受付・イベント運営等、共催団体である出雲市高齢者クラブ連合会の会員がコース設営・用具手配や選手の誘導、邑南町老人クラブ連合会の会員が組合せやスコアカードの作成から当日の集計と会員による企画・運営を行っています。

選手はもとより大会役員や共催団体の会員もグラウンド・ゴルフ大会の開催を通じて、親睦を深める大会となりました。

わたしたちは 島根県老人クラブ連合会の活動をサポートしています




# 市町村老連代表者会議を開催しました

## 多年の功績たたえる

老人クラブとして取り組んでいく活動や直面する諸課題について、共通の認識を形成し、ともに活動を高めていくため、1月17日（水）、オンライン（Zoom）を利用し参加する3町を含めた17市町村老連の代表者が一同に会する会議を松江エクセルホテル東急（松江市）にて開催しました。

第一部は、伝達および表彰を行いました。

はじめに、多年に渡り、老人クラブの育成発展に寄与した功績により、全国老人クラブ連合会会長表彰を受賞された安達紘二氏（安来市）の伝達表彰を行いました。

続いて、他の参考となる活動を先進的に行い、

なかでも優れた活動により本会「活動賞大賞」を受賞された4団体へ安達会長より表彰状と副賞が授与され、あわせて全国老人クラブ連合会「活動賞」の伝達表彰を行いました。

### 伝達および表彰 全国老人クラブ連合会 会長表彰



安達紘二氏  
(安来市)

### 伝達および表彰 本会「活動賞大賞」ならびに全老連「活動賞」



本庄長生会（松江市）  
会長 門脇 正人 氏



庄原地区寿昌クラブ連合会 荘和会（出雲市）  
会長 稲田 清春 氏



生き生きクラブ清流の会（益田市）  
会長 井藤 章雄 氏



雲南市老人クラブ連合会木次町支部（雲南市）  
会長 細木 訓 氏

受賞  
おめでとうございます

わたしたちは 島根県老人クラブ連合会の活動をサポートしています


第二部は、伯耆町老人クラブ連合会若手委員長の有田博美氏による「伯耆町の取組みについて～きっかけづくりの体験会員～」と題した事例発表をいただきました。

参加された市町村老連の代表者の方からは「体験会員という制度についてとても参考になり、これから非会員への参加を役員で検討して、会員増につなげていきたい」「新しい意識で、楽しく、をモットーにされており、古い体制を変える動きが参考になった」など感想をいただきました。

最後は、正副会長、事務局から各事業の報告を行い、今年度事業実施状況の報告や次年度事業について、活発な意見交換が交わされました。



【事例発表】

伯耆町老人クラブ連合会 若手委員長 有田 博美 氏



会議の様子

## 4名の方より 事業報告



【事業報告】

本会  
安達 伸次 会長



【事業報告】

本会  
原 洋子 副会長



【事業報告】

本会  
竹邊 正人 副会長



【事業報告】

本会  
伊藤 和子  
女性委員長

わたしたちは 島根県老人クラブ連合会の活動をサポートしています


## 全国から 1,351 名が参加

11月8日（水）～9日（木）の2日間、秋田県秋田市あきた芸術劇場「ミルハス」において老人福祉法制定60周年記念「第52回全国老人クラブ大会」が開催されました。県内をはじめ全国から1,351名のリーダーが参集し、本県からは4名が参加しました。

1日目第1部式典では、開催県の秋田県老人クラブ連合会児玉長榮会長より歓迎の言葉をいただき、全老連会長表彰が全老連村木厚子会長より行われました。続く開催地活動発表では、秋田県が実施している「老人クラブ文

化祭」の取り組みが紹介され、コーラス・民謡・踊り・劇などを通して、秋田県老人クラブ連合会の皆さまの歓迎をいただき、とても心が温まりました。

2日目第2部は、みずほ教育福祉財団助成事業紹介のあと、「地域支え合い活動を広げよう！」と題して3団体の活動発表があり、コーディネーター池田昌弘氏（特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター理事長）とのパネルディスカッションも行われました。

来年度、第53回全国老人クラブ大会は、11月20日（水）～21日（木）神奈川県横浜市で開催されます。



全老連 村木 厚子 会長あいさつ



第1部 開催地活動発表（秋田県老人クラブ連合会の皆さま）

## 【参加報告】高齢者の健康づくり・生活支援セミナー

### 老人クラブの存在意義を実感

12月4日（月）～5日（火）、全国老人クラブ連合会主催の「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」が東京都「全社協灘尾ホール」にて開催されました。

研修内容は、基調説明「老人クラブが取り組む健康づくり・生活支援」、講義①健康／医療、②健康／歯・口腔、③健康／運動、④地域支え合い、⑤安全、⑥健康／栄養、事例発表「地域で取り組む健康づくりと支え合い」について2老連（青森県青森市老連、徳島県三好市老連）の発表がありました。

また、情報交換【グループ学習】として、4名～6名のグループに分かれて私のクラブ（連合会）が地域に発信していることをテーマに情報交換が行われました。

参加された本会若手委員永嶺孝一氏は「セミナーのなかばから、グループに分かれて受講・情報交換を行ったが、他の地域の方も形は様々違っても、老人クラブ活動活性化に試行錯誤し取り組んでいると感じた。講演のテーマの多くが健康に関する事、健康寿命延伸に関することであり、改めて老人クラブが取り組む健康づくり活動の重要性を再認識した。今後も、スポーツ大会であるとか交流会等、健康維持づくりのイベントを行っていきたい」と感想をいただきました。



若手委員 永嶺 孝一 氏  
（津和野町老連 理事）





春のお花見

海士町老人クラブ連合会では、解散した地区の老人クラブ新設に向けて、連合会片桐憲一会長が地区の八簀鉄夫区長へ熱心に働きかけを行ってこられました。

連合会の運動会やスポーツ大会等に参加することを目的に新しく地区に老人クラブが発足しました。

令和4年8月1日、八簀鉄夫会長のもと、会員12名で御波暁会が結成されました。

主な活動としては、連合会の運動会やポッチャ、グラウンド・ゴルフなどスポーツ大会に参加することや年1回春にお花見をしています。

令和5年度は、会員が1名増えました。また、県老連主催のまめなかいしまねグラウンド・ゴル

フ大会に海士町老連代表として、御波暁会から2名出場しました。

八簀会長は、「今後も会員外に声かけをし、健康づくりや会員加入促進につなげていきたい。」と話しておられました。



連合会「ポッチャ大会」準優勝

### お知らせ

### 令和6年度「活動賞」推薦をお待ちしています



しまめさん

◎**推薦対象** 単位クラブ、地区老連、支部老連、市町村老連、  
連合会段階における女性委員会(部会)および若手委員会(部会)(令和6年度追加)

◎**推薦方法** 推薦書(所定様式あり)により市町村老連から推薦

◎**提出締切日** 5月8日(水) 本会必着

◎**活動内容等** 地域の高齢者に参加を呼びかけた加入促進につながる活動、会員や地域の高齢者の健康づくり・介護予防につながる活動、地域社会の支え合い活動や奉仕活動などのボランティア活動、世代間交流活動や伝承活動、安全・安心のまちづくり活動など

※詳しくは、本会ホームページ「様式ダウンロード」掲載の「令和6年度活動賞推薦要領」をご覧ください。

# 季刊情報誌「しまねすまいるDays」発行

健康で楽しいセカンドライフを送るのに役立つ情報や、創作発表の様子が紹介されています。元気に明るく活躍する県内の人や団体の姿を通じ、人生100年時代の生き方の参考となる情報、老人クラブ活動等を通じて活躍される方々についても掲載されていますので、ぜひ、ご覧ください。

※ Vol.16は、3月25日（月）に発行されました。（山陰中央新報）

※ 「しまねすまいるdays」は、  
本会ホームページ「お知らせ」からご覧いただけます。

実施者： 島根県  
発行： 株式会社山陰中央新報社（年4回）  
企画・取材： 島根県高齢者福祉課、島根県社会福祉協議会・  
島根県老人クラブ連合会、山陰中央新報社

※山陰中央新報に折り込み（タブロイド版）



Vol.16 3月25日（月）発行  
老人クラブ記事掲載 松江市高連（持田鶴友会）  
持田小学校との交流（昔の遊び）取材の様子

もちだかくゆうかい

持田鶴友会（池本光政会長：会員250名）は、長年、地元の持田小学校との交流をする場を設けています。

2月21日（水）は、会員26名が持田小学校に集まり、「昔の遊び会」として、おはじき、お手玉、あやとり、めんこ、駒回し、竹馬の遊び方を1年生に教えました。竹馬は初めての試みで、会員が作成したものを使い、体育館にブルーシートを貼り、初めての竹馬に児童の皆さんは一步ずつ前に進み、それを支える会員さんも真剣に取り組んでおられました。

池本会長は「一年間を通して、持田小学校と世代間交流は行っている。今日は昔の遊び会を1年生の皆さんと行い、遊び方を教えながら、一緒に遊ぶことができ、高齢者クラブの会員も楽しむことができた。今後も続けていきたい」と話しておられました。

持田鶴友会  
池本光政会長



昔の遊び会 竹馬の様子

わたしたちは 島根県老人クラブ連合会の活動をサポートしています




## 令和5年度 島根県教育優良団体表彰式

学校教育分野や社会教育分野等において功績が顕著な個人・団体を表彰する令和5年度教育功労者及び教育優良団体表彰式並びに優れた教育活動表彰式が11月7日（火）、サンラポーむらくも（松江市）において開催されました。

教育優良団体として高津地区老人クラブ連合会（益田市）が、長年にわたって小学校における絵本・紙芝居の読み語り、登下校の見守り、さつま芋の苗植え等に尽力され、社会教育の推進に寄与した功績により表彰されました。



野津建二教育長から表彰状を授与される塩田 勝美 会長



左から 高津地区老連（益田市）の吉山 典佑 前会長と塩田 勝美 会長

### 【高津地区老人クラブ連合会】

代表者 塩田 勝美 会長  
組織概要 会員数：133名  
設立 昭和39年2月

#### 功績概要

小学校の空教室を活用して低学年の子どもたちを地域住民が遊び相手をしながら見守るボランティアハウスの立ち上げに関わった際、絵本の読み語りの人手が不足しているとの相談を受けたことをきっかけに地区の老人クラブ同士が団結し、小学校の校長先生をはじめ先生方と折々に協議を重ね、様々な活動に取り組んでいる。

## 令和5年度 島根県県民いきいき活動奨励賞表彰式

11月27日（月）、県庁講堂において、特に地域社会への貢献度が高い活動団体を表彰する島根県県民いきいき活動奨励賞表彰式が執り行われました。

老人クラブからは、長年に渡り活動を続けており、会員自身の生きがいにもつながっている点や清掃活動とレクリエーションを組み合わせで行っており、参加者の意欲を高める工夫がされている点を評価され、庄原地区寿昌クラブ連合会荘和会（出雲市）が丸山知事から表彰されました。



丸山知事から表彰状を授与される 稲田 清春 会長



丸山知事と記念撮影  
(写真左：稲田 清春 会長、写真右：渡部 和夫 事務局長)

### 【庄原地区寿昌クラブ連合会荘和会】

代表者 稲田 清春 会長  
組織概要 会員数：127名  
設立 平成10年4月

#### 功績概要

地域の支え合い事業として、町部の神社境内及び庄原コミセン等の清掃作業を平成10年から概ね毎月実施し、長年に渡り活動を続けており、会員自身の生きがいにもつながっている。

新規会員の加入促進活動も行っており、仲間づくりにも積極的に取り組んでいる。

わたしたちは 島根県老人クラブ連合会の活動をサポートしています




# 令和5年度しまね流福祉のまちづくり知事表彰式

自治会区福祉活動への関心を一層高めるとともに、その活動に取り組む団体への社会的評価を高める目的で、特に優れた活動を表彰する「令和5年度しまね流福祉のまちづくり活動団体知事表彰式」が、2月2日（金）、島根県県庁講堂において執り行われました。

老人クラブからは、出雲市の高浜地区慶人会が丸山知事から表彰されました。

## 【高浜地区慶人会（出雲市）】

代表者 新田 良一会長  
組織概要 会員数：374名  
設立 令和元年10月

### 功績概要

令和元年10月に「暮らし応援サークル」を発足させ、高齢で身体的、経済的にお困りの方に日常生活における応援事業として、屋外援助作業、屋内援助作業、外出援助を安心・廉価で行っていて、活動の幅を年々広げ、利用者の方からは、感謝され、リピーターも増えている。



丸山知事から表彰状を授与される  
新田 良一会長



丸山知事と記念撮影  
(写真左：新田 良一会長、写真右：柳榮 隆則 世話人)

## ★ 本会ホームページのご案内 ★

お知らせ、市町村老連の連絡先、各地域の活動等をホームページで紹介しています。これまで発行した広報紙「まめなかいしまね通信」や事例集等、資料のダウンロードもできますので、ご活用ください。



スマートフォン  
からも見ることが  
出来ます!!



<https://www.mamenakai-shimane.or.jp/>

まめなかいしまね

検索



わたしたちは 島根県老人クラブ連合会の活動をサポートしています
